



毎月 1 回 1 日 発行
 発行 公益社団法人 全国防災協会

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 2 - 8
 (新小伝馬町ビル 6 F)

電話 03 (6661) 9730 FAX 03 (6661) 9733

発行責任者 水落雅彦 印刷所 (株)白 橋



はるかぜ号

【へり位置】福岡県朝倉市

【撮影位置】福岡県朝倉市

九州地方整備局ホームページ「九州地方整備局 Photo アーカイブス」
 H29. 7. 5 ~大雨による河川状況 (九州北部)

目 次

平成28年の水害被害額 (暫定値) を公表
国土交通省水管理・国土保全局 HP より... 2

梅雨前線の活発な活動による豪雨への対応
九州地方整備局 HP より (抜粋)... 8

平成29年梅雨前線豪雨 (平成29年 7 月九州北部豪雨含む) の災害復旧事業の
 災害査定効率化について
国土交通省水管理・国土保全局防災課...11

防災課だより 人事異動.....12

協会だより 災害カレンダー (8 月).....14

被害報告.....15

平成28年の水害被害額（暫定値※¹）を公表

～全国の水害被害の実態を把握し、河川に係る行政施策に活用～

国土交通省水管理・国土保全局 HP より抜粋

国土交通省は、平成28年の水害被害額の暫定値を取りまとめました。その結果、平成28年の水害被害額は、全国で約4,620億円となり、平成19年～28年の過去10カ年で2番目に大きい被害額となりました。

◆水害被害額は、全国で約4,620億円（平成19年～28年の過去10カ年で2番目に大きい）

◆都道府県別の水害被害額上位3県は、以下のとおり。

1位：岩手県（水害被害額：約1,680億円）

2位：北海道（水害被害額：約1,620億円）

3位：鹿児島県（水害被害額：約190億円）

◆主要な水害による水害被害額及び概要

○平成28年台風第10号

（水害被害額：約2,820億円）

（平成28年8月28日～31日に生じた台風第10号による被害額）

○梅雨前線豪雨（水害被害額：約400億円）

（平成28年6月18日～7月5日に生じた梅雨前線豪雨による被害額）



死者が発生した熊本県宇土市住吉町のがけ崩れ

- ・梅雨前線に伴う大雨により、熊本地震で地盤が緩んでいた熊本県内では、土石流やがけ崩れ等が発生した。
- ・九州地方整備局管内の緑川水系、白川水系、六角川水系、菊池川水系の4水系6河川において氾濫危険水位を超過し、筑後川水系花月川において堤防護岸が約30mにわたって損傷した。



逃げ遅れによる被害が発生した岩手県岩泉町の要配慮者利用施設

- ・岩手県では、多量の土砂や流木を含む洪水により、河川沿いの狭隘な低平地の大部分が浸水したことや記録的な集中豪雨による急激な水位上昇に伴い、小本川沿川の要配慮者利用施設などで逃げ遅れによる被害が発生した。
- ・北海道の石狩川水系空知川では、堤防決壊で南富良野町の市街地が浸水し、多数の床上・床下浸水が発生した。

※1 水害被害額の算出に当たって使用する係数（都道府県別家屋1㎡当たり評価額等）の平成28年単価の設定や都道府県からの報告内容の更なる精査等を行い、平成29年度末頃に最終的な取りまとめ結果を公表する予定です。

1. 水害被害額^{※2} (暫定値)**約 4,620 億円**

〔内 訳〕

・ 一般資産等被害額	約 1,620 億円 (構成比 35%)
・ 公共土木施設被害額	約 2,810 億円 (構成比 61%)
・ 公益事業等被害額	約 190 億円 (構成比 4%)
計	約 4,620 億円

(参考) 過去 10 力年の水害被害額

年	水害被害額	年	水害被害額
平成 19 年	約 2,090 億円	平成 24 年	約 3,460 億円
平成 20 年	約 1,660 億円	平成 25 年	約 4,060 億円
平成 21 年	約 2,860 億円	平成 26 年	約 2,940 億円
平成 22 年	約 2,070 億円	平成 27 年	約 3,900 億円
平成 23 年	約 7,290 億円 ^{※3}	平成 28 年	約 4,620 億円

※2 水害被害額には、人的損失、交通機関のストップなどによる波及被害、被災した企業の部品・製品供給機能、本社機能等が損なわれることによる他地域の企業への影響等に係るものは含まれていない。

※3 平成 23 年の水害被害額には、東日本大震災に伴う津波による被害は含まれていない。

2. 水害被害の概要 (暫定値)

(1) 被災建物棟数 約 16,000 棟

〔内訳〕 ○全壊・流失	1,250 棟	○半壊	3,359 棟
○床上浸水	2,433 棟	○床下浸水	9,002 棟
		計	16,044 棟

上記の他、地下部分が浸水した建物棟数は 34 棟

(2) 浸水区域面積 約 10,000ha

〔内訳〕 ○宅地・その他	3,573ha	○農地	6,710ha
		計	10,283ha

上記の他、地下の浸水区域面積は 0.3ha

国土交通省では、水害（洪水、内水、高潮、津波、土石流、地すべり等）による被害額等（建物被害額等の直接的な物的被害額等）を暦年単位で「水害統計」として取りまとめています。

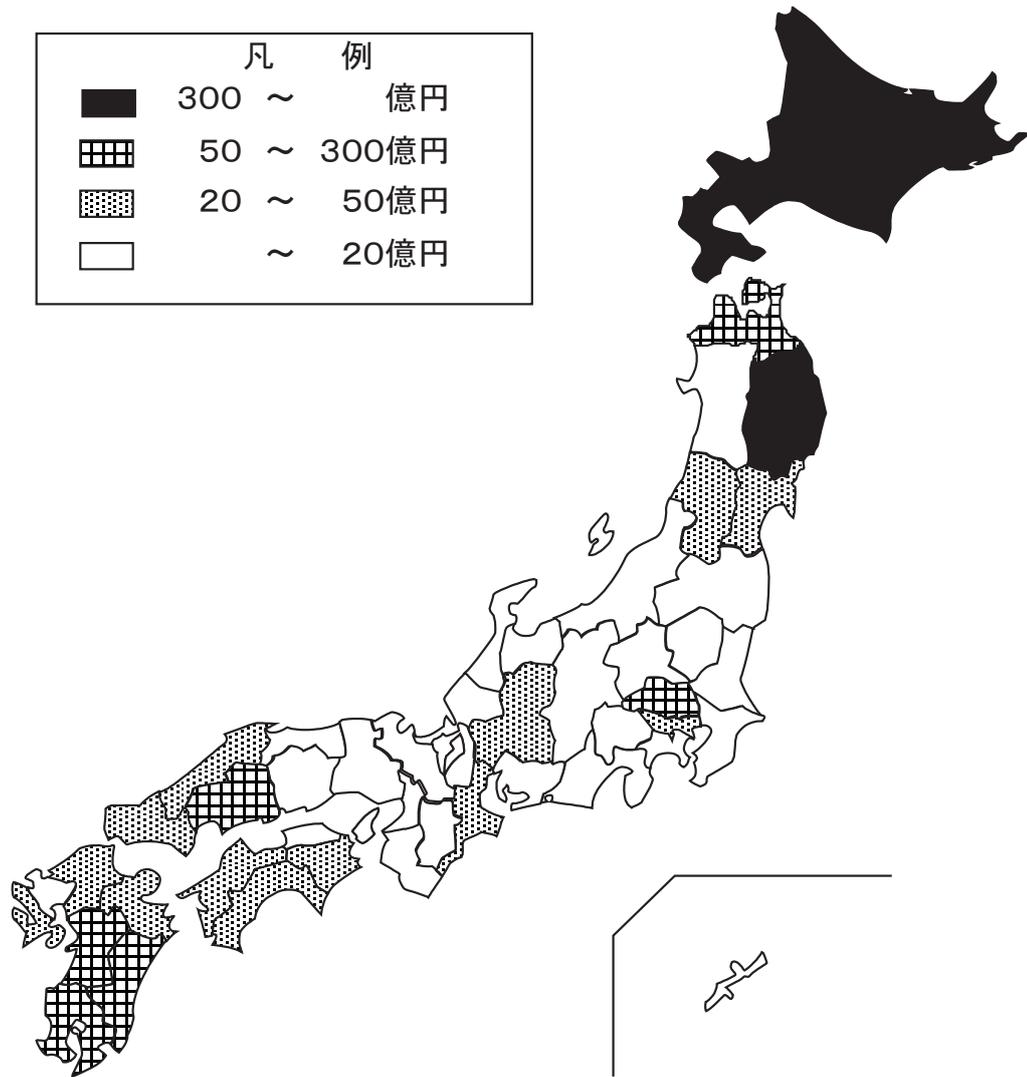
3. 都道府県別水害被害額（暫定値）

（単位：百万円）

	都道府県名	水害被害額		都道府県名	水害被害額
1	北海道	161,941	25	滋賀県	439
2	青森県	11,669	26	京都府	1,240
3	岩手県	167,778	27	大阪府	174
4	宮城県	3,494	28	兵庫県	487
5	秋田県	510	29	奈良県	707
6	山形県	3,507	30	和歌山県	1,473
7	福島県	1,086	31	鳥取県	75
8	茨城県	48	32	島根県	2,482
9	栃木県	608	33	岡山県	862
10	群馬県	1,201	34	広島県	9,263
11	埼玉県	5,359	35	山口県	3,201
12	千葉県	1,374	36	徳島県	3,955
13	東京都	2,923	37	香川県	621
14	神奈川県	959	38	愛媛県	2,400
15	新潟県	1,836	39	高知県	4,589
16	富山県	1,155	40	福岡県	2,110
17	石川県	152	41	佐賀県	889
18	福井県	273	42	長崎県	3,025
19	山梨県	579	43	熊本県	15,553
20	長野県	1,986	44	大分県	3,720
21	岐阜県	2,324	45	宮崎県	10,541
22	静岡県	975	46	鹿児島県	19,000
23	愛知県	1,081	47	沖縄県	192
24	三重県	2,041		合 計	461,855

四捨五入の関係で、内訳の合計と水害被害額が一致しない場合がある。

(参考)都道府県別水害被害額図



4. 平成28年台風10号による水害被害額等（暫定値）

水 害 被 害 額	被 害 の 概 要
<p>約2,819億円</p> <p>(8月28日～8月31日に生じた台風第10号による被害額)</p> <p>〔内 訳〕</p> <p>一般資産等被害額 約1,315億円</p> <p>公共土木施設被害額 約1,420億円</p> <p>公益事業等被害額 約 84億円</p>	<p>○死傷者数^{※4} 41名(死者23名 行方不明者4名 負傷者14名)</p> <p>○被災建物棟数 6,430棟 ○浸水面積 2,097ha</p> <p>【 気 象 概 況 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月21日に四国の南海上で発生した台風第10号は、8月30日に岩手県大船渡市付近に上陸し、8月31日に日本海で温帯低気圧に変わった(東北太平洋側への台風上陸は1951年の統計開始以来、初めて)。 ・8月30日には、上陸した台風第10号や、低気圧が日本海西部でほとんど停滞した影響で、東日本から北日本にかけて日降水量が100ミリを超える大雨となり、岩手県では200ミリを超えた所があった。 ・8月31日には台風第10号から変わった温帯低気圧や、別の低気圧が日本海西部でほとんど停滞した影響で、北海道地方では日降水量が100ミリを超える大雨となった所があった。
<p>【 被害状況 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年台風第10号による都道府県別の水害被害額上位3県は、以下のとおり。 <p>1位：岩手県(約1,655億円)</p> <p>2位：北海道(約1,082億円)</p> <p>3位：青森県(約 46億円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東北地方では、高瀬川水系の二ツ森川や岩手県の小本川で堤防が決壊する等、12水系20河川において浸水被害が発生した。 ・岩手県では、多量の土砂や流木を含む洪水により、河川沿いの狭隘な低平地の大部分が浸水したことや記録的な集中豪雨による急激な水位上昇に伴い、小本川沿川の要配慮者利用施設などで逃げ遅れによる被害が発生した。 ・北海道の石狩川水系空知川では、堤防決壊で南富良野町の市街地が浸水し、多数の床上・床下浸水が発生した。 ・北海道では食品加工場、岩手県では乳製品工場が被災し、農作物の収穫や酪農産業に影響した。 	 <p>逃げ遅れによる被害が発生した岩手県岩泉町の要配慮者利用施設</p>  <p>空知川の堤防決壊により浸水した北海道南富良野町</p>

※4 死傷者数は、「平成28年台風第10号による被害状況等について(第41報)」(消防庁作成)の数値を使用しており、風害等によるものを含む数値である。

5. 平成 28 年梅雨前線豪雨による水害被害額等（暫定値）

水 害 被 害 額	被 害 の 概 要
<p>約 401 億円</p> <p>(6 月 18 日～7 月 5 日に生じた梅雨前線豪雨による被害額)</p> <p>〔内 訳〕</p> <p>一般資産等被害額 約 72 億円</p> <p>公共土木施設被害額 約 312 億円</p> <p>公益事業等被害額 約 17 億円</p>	<p>○死傷者数^{※5} 19 名（死者 6 名 行方不明者 1 名 負傷者 12 名）</p> <p>○被災建物棟数 2,075 棟 ○浸水面積 822ha</p> <p>【 気 象 概 況 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月6日から7月15日にかけて、梅雨前線が沖縄・奄美から本州付近に停滞し、断続的に大気の状態が不安定となり全国各地で大雨となった。 ・特に、6月19日頃から6月24日頃にかけて、前線が本州付近に停滞し、その前線上に複数の低気圧が発生したため、九州地方を中心に日降水量が200ミリを超える大雨となった。 ・大雨により土砂災害や浸水害等が発生し、甚大な被害が生じた。特に6月19日頃から6月30日頃にかけての大雨では、土砂災害や浸水害等により九州で死者計6名の人的被害が生じた。
<p>【 被害状況 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年梅雨前線豪雨による都道府県別の水害被害額上位3県は、以下のとおり。 <p>1位：熊本県（約149億円）</p> <p>2位：広島県（約 86億円）</p> <p>3位：鹿児島県（約 24億円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・梅雨前線に伴う大雨により、熊本地震で地盤が緩んでいた熊本県内では、土石流やがけ崩れ等が発生した。 ・国管理河川では、九州地方整備局管内の緑川水系、白川水系、六角川水系、菊池川水系の4水系6河川において氾濫危険水位を超過した。 また、筑後川水系花月川において堤防護岸が約30mにわたって損傷した。 ・県管理河川では、6月20日夜間の豪雨に伴う出水により、21日未明に緑川水系木山川において堤防の一部が損壊した。 	



死者が発生した熊本県宇土市住吉町のがけ崩れ



筑後川水系花月川では堤防の一部が損壊した

※5 死傷者数は、「6 月 20 日からの梅雨前線に伴う大雨による被害状況等について（第 15 報）」（消防庁作成）の数値を使用しており、風害等によるものを含む数値である。

※詳細は、国土交通省ホームページ（以下、URL）参照
http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000922.html

梅雨前線の活発な活動による豪雨への対応

九州地方整備局 HP より

梅雨前線に伴う7月5日出水により、筑後川水系の日田雨量観測所では、平成24年九州北部豪雨時を上回る日降水量336mm(観測史上1位)、筑後川水系花月水位観測所では観測史上最高水位を記録。九州地方整備局では16:50に非常体制をとり、TEC-FORCE 隊を福岡県朝倉市、東峰村や大分県日田市等4自治体に延べ197人・日(他地整7月12日15時時点)に派遣し、道路啓開や河川、砂防、道路被災状況調査を実施、今後も引き続き継続する予定です。九州地方整備局では、活動状況を「梅雨前線の活発な活動による豪雨への対応」(ホームページ「防災・災害関連情報」)に掲載しています。ここには、その一部を紹介します。

◆九州地方整備局 HP URL

http://www.qsr.mlit.go.jp/oshirase/h29/bousai_oshirase_17070601.html

《緊急災害対策派遣隊 (TEC-FORCE) とは》

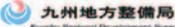
■目的

TEC-FORCE とは、大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、被災地方公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に関する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施することを目的としたものです。

■主な任務

被災地方公共団体等が行う災害応急対策に対する技術的な支援を行います。

- ① 被災状況の迅速な把握
- ② 被害の発生及び拡大の防止
- ③ 被災地の早期復旧

梅雨前線の活発な活動による豪雨への対応 (1) 

- 7月5日(水) 福岡県・大分県において記録的な大雨が発生。(九州初の「大雨特別警報」発令)
- 遠賀川水系彦山川、筑後川水系花月川、山国川水系山国川で溢水による氾濫が発生。
- 九州地方整備局は、7月5日16:50に非常体制を発令し、リエゾンや災害対策機械等を現地へ派遣。



▲彦山川 溢水 (7/5 17:30)



▲雨量レーダー (7/5 18:00)

九州地方整備局の対応状況 (7/6 1:00現在)

- 九州地方整備局 災害対策本部
 - ・7月5日(水) 16:50 非常体制発令
- リエゾン派遣
 - ・2県7市町村へ21名派遣
- 災害対策機械等派遣
 - ・排水ポンプ車 3台派遣 ・照明車 2台派遣

※彦山川、花月川、山国川の溢水は解消



▲本省とテレビ会議により情報共有 (7/5 22:30)

梅雨前線の活発な活動による豪雨への対応 (3)



H29.7.6 (木) 福岡県東峰村へ繋がる幹線道路 (国道211号:福岡県管理) を早期復旧させるため、福岡県からの要請を受け、TEC-FORCEが被災箇所の復旧作業を進めています。



被災状況を事前に確認し作業方針を検討



昼夜を問わず啓開作業を継続

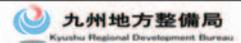


災害対策基本法に基づき車両を除去



啓開作業が完了し道路の通行を再開 (7/6 19:00)

梅雨前線の活発な活動による豪雨への対応 (10)



H29.7.6 (木) 日田市で発生した小野川河道閉塞に伴う土砂災害において、技術的助言を行うため、TEC-DOCTOR (水野秀明 九州大学院農学研究院 准教授) による現地調査を実施し、結果と今後の対応を日田市長と大分県に説明しました。



▲河道閉塞状況の確認



▲大分県職員への助言



▲斜面崩壊状況の確認



▲日田市長への報告

梅雨前線の活発な活動による豪雨への対応 (14)



H29.7.8 (土) 東峰村役場付近の国道211号 (福岡県管理) の道路崩壊箇所において、TEC-FORCEが工事支援を実施し、7月8日に応急復旧を完了しました。



▲ 宝珠山駅前の道路崩落 (7月6日11:00)



▲ TEC-FORCEによる工事支援



▲ 24時間体制で応急復旧



▲ 応急復旧完了 (7月8日10:00)

梅雨前線の活発な活動による豪雨への対応 (19)



○ H29.7.12 (水) 国道211号の要啓開区間 2.1 kmにおいて、7月16日までの緊急車両の全線通行確保に向け、道路啓開作業を進めています。(残り500m : 7月12日時点)



▲ 啓開実施状況 (7/7)



▲ 被災箇所での作業 (7/8)



▲ 地元の皆様の安全を確保し作業を実施 (7/8)



▲ 着実に通行可能区間が広がる国道211号 (7/10)

平成29年梅雨前線豪雨（平成29年7月九州北部豪雨含む）の 災害復旧事業の災害査定の効率化について

～被災地の1日も早い復旧に向けて～

平成29年7月25日 国土交通省水管理・国土保全局防災課

国土交通省では、平成29年梅雨前線豪雨による被災施設について、九州北部豪雨に見舞われた福岡県、大分県をはじめ、新潟県、石川県、広島県、長崎県の災害復旧事業の災害査定の事務手続きを迅速にする効率化を実施します。

※効率化により、被災自治体の査定に要する業務等が大幅に縮減し、被災地の早期復旧に貢献します。

○書面による査定上限額の引き上げにより査定に要する時間や人員を大幅に縮減

- ・書面による査定上限額を通常300万円未満から以下のとおり引き上げる。
 - 福岡県：3,500万円以下
 - 大分県：1,000万円以下
 - 新潟県：1,000万円以下
 - 石川県：800万円以下
 - 広島県：700万円以下
 - 長崎県：500万円以下

○福岡県及び大分県において設計図書の簡素化により早期の災害査定を実施

- ・既存地図や航空写真、代表断面図を活用するこ

とで、測量・作図作業等を縮減する。

- ・土砂崩落等により被災箇所へ近寄れない現場のある福岡県及び大分県において、航空写真等を用いることで、調査に要する時間を縮減する。

○現地で決定できる災害復旧事業費の金額の引上げにより早期の災害復旧を実施

- ・現地で決定できる災害復旧事業費の金額を通常4億円未満から6億円未満に引き上げる。
[福岡県、大分県、新潟県、石川県、広島県、長崎県]



九州地方整備局ホームページ「九州地方整備局 Photo アーカイブス」
H29.7.5～大雨による河川状況（九州北部）

防災課だより

人 事 異 動

〔水管理・国土保全局関係人事発令〕

△平成29年7月7日付け

【防災課関係】

氏 名	新 所 属	備 考
黒川純一良	水管理・国土保全局水資源部長	水管理・国土保全局防災課長
佐藤 克英	水管理・国土保全局防災課長	九州地方整備局河川部長
田部 成幸	北陸地方整備局信濃川河川事務所長	水管理・国土保全局防災課総括災害査定官
加邊 良徳	水管理・国土保全局防災課総括災害査定官	関東地方整備局企画部技術開発調整官

【水管理・国土保全局関係】

氏 名	新 所 属	備 考
大西 亘	大臣官房付・即日辞職	関東地方整備局長
泊 宏	関東地方整備局長	水管理・国土保全局治水課長
中神 陽一	大臣官房付・即日辞職	北陸地方整備局長
小俣 篤	北陸地方整備局長	水管理・国土保全局河川環境課長
名波 義昭	大臣官房付・即日辞職	四国地方整備局長
平井 秀輝	四国地方整備局長	水管理・国土保全局河川計画課長
野村 正史	国土政策局長	水管理・国土保全局次長
清瀬 和彦	水管理・国土保全局次長	大臣官房政策評価審議官（兼）大臣官房秘書室長
五十嵐崇博	辞職	水管理・国土保全局水資源部長
西山 幸治	辞職	水管理・国土保全局砂防部長
栗原 淳一	水管理・国土保全局砂防部長	水管理・国土保全局砂防部砂防計画課長
青野 正志	関東地方整備局河川部河川調査官	水管理・国土保全局治水課企画専門官
舩田 直樹	水管理・国土保全局治水課企画専門官	四国地方整備局河川部河川調査官
判田 乾一	出向（内閣府沖繩総合事務局開発建設部技術管理官）	水管理・国土保全局砂防部砂防計画課付
三橋さゆり	関東地方整備局利根川上流河川事務所長	水管理・国土保全局河川環境課河川環境評価分析官
上谷 昌史	水管理・国土保全局河川環境課河川環境評価分析官	大臣官房付
渡邊 勝大	辞職（7月6日付）（首都高速道路株式会社営業企画部担当部長（兼）事業開発部担当部長）	水管理・国土保全局総務課企画官
渡邊 哲至	水管理・国土保全局総務課企画官	水管理・国土保全局水政課水政企画官
須藤 明彦	水管理・国土保全局水政課水政企画官	大臣官房地方課公共工事契約指導室長
森川 泰敬	大臣官房地方課公共工事契約指導室長	大臣官房付
岡村 次郎	水管理・国土保全局河川計画課長	中部地方整備局企画部長
岩田 美幸	中部地方整備局企画部長	内閣官房内閣参事官（内閣官房副長官補付）
佐々木淑充	出向（内閣官房内閣参事官（内閣官房副長官補付））	大臣官房付
堂蘭 俊多	大臣官房付	水管理・国土保全局河川環境課河川環境保全調整官
奥田 晃久	水管理・国土保全局河川環境課河川環境保全調整官	水管理・国土保全局河川環境課水防企画官
林 雄一郎	水管理・国土保全局河川環境課水防企画官	水管理・国土保全局治水課企画専門官
笠井 雅広	水管理・国土保全局治水課企画専門官	水管理・国土保全局治水課技術調整官
高畑 栄治	水管理・国土保全局治水課技術調整官	九州地方整備局川辺川ダム砂防事務所長
根本 深	九州地方整備局川辺川ダム砂防事務所長	内閣官房副長官補付
森川 幹夫	水管理・国土保全局河川環境課長	独立行政法人水資源機構関西・吉野川支社長
桑島 偉倫	辞職（7月6日付）（独立行政法人水資源機構関西・吉野川支社副支社長）	近畿地方整備局淀川河川事務所長

氏 名	新 所 属	備 考
東出 成記	近畿地方整備局淀川河川事務所長	水管理・国土保全局防災課大規模地震対策推進室長
川村 謙一	水管理・国土保全局防災課大規模地震対策推進室長	中部地方整備局三重河川国道事務所長
小平 卓	水管理・国土保全局治水課長	九州地方整備局企画部長
藤巻 浩之	九州地方整備局企画部長	水管理・国土保全局治水課事業監理室長
豊口 佳之	水管理・国土保全局治水課事業監理室長	水管理・国土保全局防災課災害対策室長
小島 優	水管理・国土保全局防災課災害対策室長	大臣官房付
竹島 睦	九州地方整備局河川部長	水管理・国土保全局水資源部水資源計画課総合水資源管理戦略室長
岩崎 福久	水管理・国土保全局水資源部水資源計画課総合水資源管理戦略室長	大臣官房技術調査課建設システム管理企画室長
今井 一之	水管理・国土保全局砂防部砂防計画課長	水管理・国土保全局砂防部保全課長
浦 真	水管理・国土保全局砂防部保全課長	一般財団法人砂防・地すべり技術センター砂防技術研究所上席研究員

△平成29年7月10日付け

【水管理・国土保全局関係】

氏 名	新 所 属	備 考
伊藤 仁志	辞職（7月9日付）（兵庫県理事）	水管理・国土保全局砂防部保全課土砂災害対策室長
國友 優	水管理・国土保全局砂防部保全課土砂災害対策室長	水管理・国土保全局河川計画課河川情報企画室長
佐藤 寿延	水管理・国土保全局河川計画課河川情報企画室長	水管理・国土保全局河川環境課河川保全企画室長
齋藤 博之	水管理・国土保全局河川環境課河川保全企画室長	水管理・国土保全局治水課流域減災推進室長
矢崎 剛吉	水管理・国土保全局治水課流域減災推進室長	関東地方整備局八ッ場ダム工事事務所長
朝田 将	関東地方整備局八ッ場ダム工事事務所長	近畿地方整備局姫路河川国道事務所長
信田 智	近畿地方整備局姫路河川国道事務所長	水管理・国土保全局河川計画課長補佐
小澤 盛生	水管理・国土保全局河川計画課企画専門官	水管理・国土保全局防災課災害対策課長補佐
竹村 雅樹	水管理・国土保全局防災課災害対策課長補佐	道路局環境安全課長補佐
益本宇一郎	土地・建設産業局企画課企画専門官	水管理・国土保全局水政課法務調査官
川田健太郎	水管理・国土保全局水政課法務調査官	大臣官房人事課付
大城 秀彰	水管理・国土保全局河川計画課長補佐	四国地方整備局河川部河川管理課長補佐

△平成29年7月14日付け

【水管理・国土保全局関係】

氏 名	新 所 属	備 考
朝堀 泰明	大臣官房付・休職（一般財団法人国土技術研究センター研究第二部長）	関東地方整備局河川部長
小林 稔	関東地方整備局河川部長	近畿地方整備局企画部長
井上 智夫	近畿地方整備局企画部長	近畿地方整備局河川部長
中込 淳	近畿地方整備局河川部長	水管理・国土保全局河川計画課河川計画調整室長
森本 輝	水管理・国土保全局河川計画課河川計画調整室長	大臣官房付

△平成29年7月20日付け

【水管理・国土保全局関係】

氏 名	新 所 属	備 考
乾 有貴	道路局道路交通管理課特殊車両調整官	水管理・国土保全局水資源部水資源政策課企画専門官
柳井 和則	水管理・国土保全局水資源部水資源政策課企画専門官	大臣官房人事課付

発災年：西暦、(ユ：ユリウス暦)

自然災害カレンダー（8月）

文責 加藤 昭

外国の災害				発災日	日本の災害			
被害者数	災害区分	災害名及び被災地	発災年		発災年	災害名及び被災地	災害区分	被害者数
死15千	地震	トルコ、スルミナ、地震	1688	1日	1982	台風10号、前線、中国～東北	台風	死行95
死3833	地震	中国、山東省、済沢地震-M7.0	1937		1971	台風19号、九州～中国	台風	死62行7
死1.2千	地震	中国、雲南省、東川地震-M7.8	1733	2日	1819	文政近江地震、伊勢、美濃、近江	地震	死75
死109行250	地震	比国、マニラ、地震	1968		1953	台風5号、宮城県金華山沖、漁船みどり丸遭難	台風	行51
死617行112	地震	中国、雲南省、昭通、地震-M6.5	2014	3日	1361	地震M8.25～8.5、畿内、土佐、阿波	地震津波	死65≥
死多数	地震	エルサルバドル、ニカラグア地震-M6.0	1951		1986	台風10号、東海～東北	台風	死20行1
死400	地震	中国、河南、許昌地震-M6	1820	4日	1965	台風15号、九州～中国	台風	死28
死400	海難嵐	豪国、バス海峡、英国帆船沈没、嵐	1845		1957	山崩れ、愛知県瀬戸市	山崩れ	死21行1
死20千	地震	アルジェリア、地震	1717	5日	1910	明43年東京大洪水、関東、東北、北陸	台風豪雨	死769行78
死6千	地震	エクアドル、ベリレオ、地震-M6.8Ms6.4	1949		1975	大雨、前線、九州北部～東北	豪雨	死行35
死10千	地震	伊国、シラクザ、地震-M5.6	1757	6日	2003	台風10号、前線、全国	台風	死行20
死1752	大雨	印度、大雨・洪水	2007		1959	台風6号、関東、近畿、四国、九州	台風	死13行3
死4892	洪水	印度、グジャラト州 ラジスタン州、洪水	1968	7日	1957	豪雨、愛知、岐阜	豪雨	死37行9
死150	洪水	コロンビア、サラベナ、河川決壊 洪水	1981		1969	豪雨、前線、東北、北陸、信越	豪雨	死27行14
死10千	地震	エジプト、ギリシャ、シリア地震-M7.6	1303(ユ)	8日	1905	風水害、北陸、中国、九州	風水害	死308≥
死50≥行100≥	台風	中国、杭州市、台風9号	1988		1911	台風、地滑り、姫川せき止湖、長野県小谷村	台風	死23
死230千	地震	シリア、アレppo、地震	1138(ユ)	9日	1902	鳥島火山噴火、東京	火山	死125
死8千	地震	アゼルバイジャン、地震-M5.7	1828		2009	台風9号、近畿、中国、四国	台風	死25行2
死2836	地震	トルコ、サロスマルマラ、M-7.4	1912					
死1千	地震	中国、雲南省、通海地震-M7.0	1588					
死1.9千	地震	中国、陝西省、臨潼地震-M6.3	1487(ユ)	10日	1902	台風、風水害、九州中国近畿四国、関東	台風	死197
死千≥	地震	ギリシャ、ケファロニア諸島等、地震-M7.1	1953		1993	台風7号、九州中国四国	台風	死行8
死10千	地震	中国、新疆、富蘊地震-M8.0、Ms7.9Mw8.0	1931	11日	1988	豪雨、低気圧、九州関東中部四国	豪雨	死6行1
死1335≥	モンスーン	印度、モビルグジャラート州、ダム決壊、洪水	1979		1935	水害、京阪	水害	死70
死1810≥	洪水	パキスタン、印度、バングラ、洪水	1973	12日	1914	台風、関東、北陸、中部	台風	死267
死164行24	台風	台風	2004		1960	台風12号、近畿、中部	台風	死28行19
死25千	地震	ペルー、チリ、アリカ地震-M8.5 Mw 8.8 津波	1868	13日	1959	台風7号、近畿～東北、特に甲信	台風	死188行47
死20千	地震	トルコ・シリア、地震-M7.4、	1822		1960	豪雨、静岡	豪雨	死34
死10千	地震	中国、河北省河間地震-M6.5	1068(ユ)	14日	1953	大雨前線、東近畿	大雨	死290行139
死千	地震	伊国、メルフィ、地震-M6.3	1851		1959	台風7号、関東、中部、近畿	台風	死188行47
					1919	台風、九州特に鹿児島県	台風	死111
死3.3千	地震	中国、西藏、察隅地震-Mw8.6	1950	15日	1949	ジュディス台風、九州、四国	台風	死154行25
死250行500	地震	インドネシア、セレベス島、トガン島、地震	1968		1968	台風7号、前線、西日本	台風	死112行21
死70千	地震	エクアドル・コロンビア、地震-M7.7	1868	16日	1281	弘安の役、暴風、長崎	暴風	死110千
死8千	地震	比国、ミンダナオ、地震-Mw7.9Ms7.8Mw8.1	1976		1956	台風9号、全国	台風	死33行3
死17118	地震	トルコ、コカエリ地震-M7.8Mw7.5	1999	17日	1963	突風、みどり丸沈没、沖縄那覇市沖	突風	死83行29
死8千	地震	トルコ北部、地震-M8.0	1668		1975	台風5号、四国～道	台風	死行77
死3760	地震	チリ、バルパライソ沖、地震-M8.4、Ms8.1	1906					
死2千	洪水	イラン、テヘラン郊外溪谷寺院、洪水	1954					
死0.5～1千	ハリケーン	米国、ミシシッピ州、ハリケーン	1969	18日	1968	台風7号、飛騨川バス転落事故、岐阜県白川町	豪雨台風	死行104
死256	地震	トルコ、エルズルム地震	1949		2001	台風11号前線、九州～道	台風	死行8
死2517	地震	トルコ東部、地震-M6.8	1966	19日	1889	台風、豪雨、十津川大水害、奈良県	台風	死1496
死672	台風	韓国、ソウル周辺、台風、豪雨、洪水	1972		1957	台風7号、九州	台風	死9行17
死5千	地震	トルクメニスタン、イラン国境、地震-M7.6	943	20日	2014	豪雨、土砂災害、広島	豪雨土砂	死74
死1450	地震	ネパール、印度、地震-M6.6	1988		1981	台風15号、近畿以北	台風	死行43
死50千	地震	シリア、パルミラ地震-M7.2	1042(ユ)	21日	1893	大雨、岐阜	大雨	死81
死千行数百	台風	中国、浙江省、台風17号	1994		1935	大雨、低気圧、青森、秋田	大雨	死20行181
死1746	火山	カメルーン、ニオス湖、有毒ガス	1986	22日	1718	地震M7.0、信濃、三河、遠山川天然ダム決壊	地震	死50余
死多数	地震	キルギスタン、中国、地震-M8.1Ms7.7	1902		1969	台風9号、道、東北、関東、東海、近畿、四国	台風	死6行1
死・行80	台風	韓国南西部、台風、大雨	1991	23日	1964	台風14号、近畿～九州	台風	死17行3
死55	地震	中国、新疆ウイグル、地震	1985		1959	豪雨、島根西部	豪雨	死16
死553行226	モンスーン	印度、モンスーン	1981	24日	1907	台風、東京明治三大洪水の内の一つ	台風洪水	死203≥
死122	ハリケーン	ハイチ、ハリケーン	1964		1981	小貝川決壊 台風15号、こが	台風	死42行1
死6865	地震	中国、四川省、叠溪地震-M7.5	1933	25日	1884	台風、岡山 広島 愛媛 全国	台風	死1992
死1.2千	地震	伊国、スイス、地震、山崩れ	1618		1959	豪雨、石川、富山、岐阜、静岡	豪雨	死47行4
死多数	地震	西藏、ネパール、地震-M8.0	1833	26日	1922	暴風雨、巡洋艦座礁、転覆、カムチャッカ	暴風雨	死327
死75行17	洪水土砂	韓国、洪水、地滑り	1979		1967	羽越水害、新潟	集中豪雨	死113行33
死36417	火山	インドネシア、クラカタウ火山爆発、地震、津波	1883	27日	1942	台風、九州～近畿、特に山口、周防灘台風	台風	死891行267
死2251	地震	中国、雲南省、石屏地震-M7.0	1799		1935	台風、全国	台風	死48行25
死5336	ハリケーン	米国ルイジアナ、ミシシッピ州「カトリーナ」	2005	28日	1899	台風、別子銅山	台風	死1161
死778≥	地震	メキシコ、プエブラ地震	1973		1967	豪雨、山形、福島、新潟	豪雨	死113行33
行56	暴風雨	韓国、熱帯低気圧、暴風雨	1974	29日	1741	寛保地震・噴火・津波、道渡島西、津軽	火山	死1467
					1971	台風23号、全国	台風	死38行4
死3千	大雨	バングラ、大雨・洪水	1988	30日	1896	台風、北陸、中部、近畿、四国	台風	死137
死・行千≥	ハリケーン	ドミニカ、ハリケーン「デービッド」	1979		2011	台風12号、紀伊半島水害、四国～道	台風	死98
死15千	地震	イラン、ダシトイバヤズ地震-M7.3、Ms7.1	1968	31日	1896	陸羽地震-M7.2、秋田県東部	地震	死209
死140≥行70	台風	北朝鮮、韓国、台風15号、	2002		1949	キティ台風、中部～道	台風	死135行25

